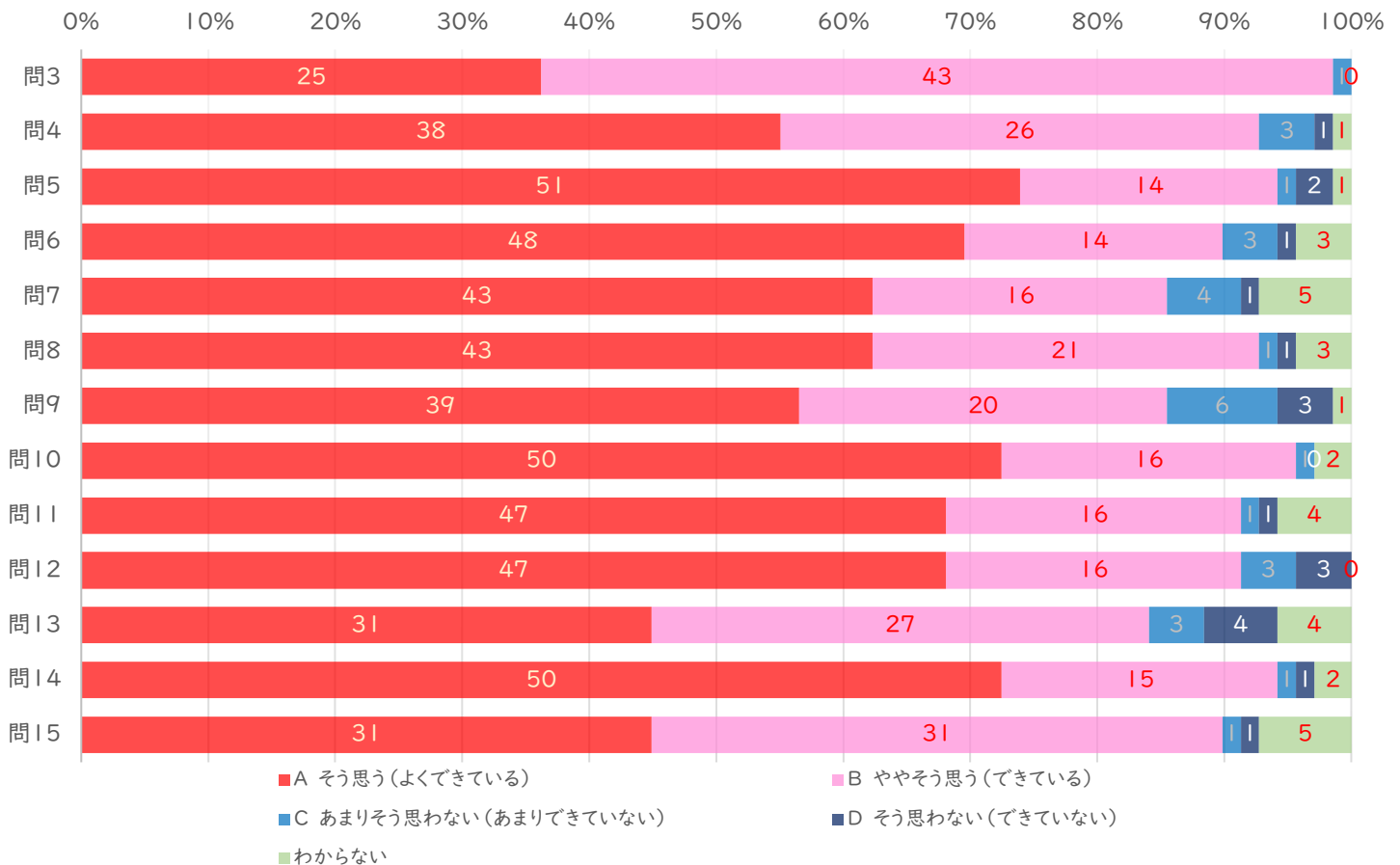


3. アンケート集計(問3~15)

2022年度 学校評価アンケート集計 (問3~15) 保護者



4. 記号回答に関する考察

数値評価についてのご報告です。今回は在籍の95.8%という、高い割合でご回答をいただくことができました。ありがとうございました。設問の3~15が選択肢で答える質問でしたが、どの項目もAとBの肯定的な評価が80%を超えております。尺度のCとD、および「わからない」を合わせた評価が10%を超えた項目は3点ございました。

以下の3点については、これまでに行っている教育活動について説明が十分でない、もしくは方法等について改善が必要な項目であると捉えました。

○質問7: 学級や学部のきまりが守られており(守ろうという促しがあり)、規律が整っている(規律を整えようとしている)。

互いにきまりを守ることがよりよい社会づくりに貢献することを伝えていきます。価値観も多様化している現代社会ですが、児童生徒にとって、分かりやすく、守るべき価値を示し、肯定的に捉え実践できるよう、指導に盛り込んで参ります。

○質問9: 学校行事は、社会情勢を踏まえつつ、学校生活や学習活動の成果を発揮できるよう設定されている。

学校行事へのご期待とご要望が高いことを承知しております。社会情勢とは社会生活の変容・コロナ禍・学校の役割の変化・教員の働き方改革などをさしております。新型コロナが5類に移行したとしても、以前の通りの学校の活動に戻ることはありませんが、教育活動の重点化や新たな価値を付与した学校行事の創設など、検討を継続して参ります。

○質問13: 学校は、進路指導や将来を見据えた指導を計画的に行っている。

自分が希望する進路や、現在から将来までの生活について考える機会を、低年齢の段階から意図的に活動に盛り込んで参ります。高等部では、職業(作業)の学習を、より一層充実させられるよう準備・検討しております。また、ご家庭向けの情報提供や学習の機会の提供も継続して参ります。

5. 記述回答に関する考察

記述の項目は2点です。質問16、本校の教育活動の中で、特に評価できる点についてお書きください。(記述) 質問17、本校の教育活動の中で、改善して欲しい点などありましたらお書きください。(記述)。こちらにもたくさんのご意見を頂戴いたしました。本校の教育活動への共感やご賛同、励まし、感謝のお言葉。疑問点や改善を要望するお言葉。上記の3つの項目に関するいろいろな見解のお言葉など、多数お寄せいただきました。紙面の都合や個人情報保護の観点から皆様のご意見を原文でご紹介することはできませんが、今後の学校運営、教育活動を改善していくために、大切に活用させていただきます。

今年度の学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。